



学校評価の結果から 次年度に向けて



本年度も残すところ1ヶ月半となりました。振り返りますと、この1年も収束しない新型コロナウイルスにずいぶん翻弄されていた感は拭えません。しかし、学校教育目標『心身豊かに学び合う子どもの育成』～「withコロナ」緊急事態の中での教育活動の復活～のもと、方法を工夫しながら少しずつ従来の教育活動を元に戻してきました。

高学年児童は、宿泊行事である「修学旅行」や「自然学校」も縮小したり、行き先を変更したりしながらも、楽しい経験ができました。また「体育大会」や「図工・家庭科展」、そして新一年生を迎える「一日入学」も行うことが出来たことは大変嬉しいことでした。一方、地域から教育活動の応援をしてくださる「笹ポーター」のみなさんにも、九九・清掃活動・読み聞かせ・本の修理・環境整備・休日のウサギの世話・カーテン作り・むかしのくらし学習など、多方面から厚く支援をしていただき心から感謝しております。

このような一年を振り返る「学校評価アンケート」に、ご回答くださりありがとうございました。全職員でアンケート結果をもとに実態を再点検し、ご意見を真摯に受け止めて、次年度の学校教育に活かしてまいります。

皆様いただきました回答の集計を記載させていただきます。

単位ポイント(%), 前年度比5p以上の変化項目に↑ ↓ 10p以上に○×

質 問 項 目 (①～⑨お子様は、⑩～⑫学校は)	2022	2021	2020
	肯定的回答割合		
①楽しく学校に行っていますか	95.1	96.1	95.7
②学校行事・学年行事に楽しく参加していますか	98.7	97.8	98.0
③意欲的に学習に取り組もうとしていますか	88.6	89.4	86.5
④学力が定着していますか	85.0	88.9	84.1
⑤あいさつや早寝・早起きなど、規則正しい生活をしていますか	85.8	86.3	86.7
⑥朝ご飯を食べてから登校していますか	97.6	—	—
⑦社会のルールやきまりを守っていますか	97.7	96.1	96.1
⑧思いやりの心を持ち、命を大切にしていますか	98.5	97.8	97.1
⑨外で遊んでいますか	69.2	69.2	70.5
⑩家庭では学習や食事のときに姿勢に気をつけていますか	76.4	74.9	72.7
⑪いじめや心の問題などに適切に取り組んでいますか	71.9	74.6	72.2
⑫火事や地震・不審者などの危機に適切な指導や訓練を行っていますか	85.0	85.0	88.3
⑬校内での過ごし方や遊具の安全な使い方・交通ルールなどを指導していますか	76.6	78.8	81.2
⑭家庭での読書の呼びかけ・読書の時間を設ける等読書指導に力を入れていますか	79.3↓	85.5	85.4
⑮子ども・保護者に関する個人情報適切に保護していますか	81.0×	91.0	84.3
⑯学年だより・笹小だより・HP・下校メール等で教育活動の様子を保護者に伝えていますか	94.7	97.2	96.2
⑰学校の教育方針や行事・活動の様子がよくわかりますか	88.0	89.4	91.0
⑱保護者の願いに答えていますか	81.5	82.8	79.6
⑲保護者や地域の方が授業や懇談会に参加する機会を十分に設けていますか	86.1↑	79.1	89.3
⑳保護者や地域の方と協力して、学校教育や社会教育を行っていますか	85.9	84.0	87.9
㉑学習の場として、子どもが活動しやすい環境を整えていますか	89.7	91.5	90.1
㉒教育のユニバーサルデザイン化に取り組んでいますか	71.1	—	—
㉓清掃の仕方や意義を指導していますか	80.1	76.8	77.6
㉔タブレットの活用により学習意欲は向上していますか	76.2○	64.0	—

その他、記述していただいた事項について、主な意見や類似している意見の概要等を記載します。それぞれに今後の対応として生かしていくものや検討をしていくことなどを記載いたします。

【情報教育関係】

- 毎日持ち帰っているタブレットが重く、低学年には負担が大きい。
- タブレットは毎日ではなく、必要な日のみ学校に持って行くようにしてはどうか。

→ タブレットの重さについては、確かに低学年の児童には負担が大きいとも考えられます。現段階では、全市的にタブレットは、毎日持ち帰る中で日常的な学習ツールとして利用したり、スクールタクトや12月から使用が始まったAIドリル等の家庭学習でも活用したりしているところです。本校では、それぞれの発達段階を考慮し、国語・算数の教科書等以外は学校においても良いこととし、重さの負担軽減を図っています。ご理解くださいますようお願いいたします。

- 学校で、ラインなどスマホの使い方や人に対する教育があれば良い。

→ 学校で、ラインの使い方について指導することはありませんが、タブレットをはじめ情報教育を進めるにあたって、SNSなどの使用ルールや情報モラル、人権尊重等については指導する必要があると考えます。それぞれの発達段階に合わせた指導を行ってまいります。



【広報関係】

- 配信される文書の中で、学校便り・学年便り・保健便り・食育便り・献立表・絵入りの配膳図等は、紙で配布してほしい。
- 持って帰ってくる学級通信は、写真が白黒でわかりにくいので、スクールタクトで送信してほしい。

→ 現在、学校からの配信を、GoogleClassroom または Schooltakt としていますが、ご意見のように月一回程度発出するものや、児童とともに読んでいただきたい文書、回答が必要な文書については、今後データと紙ベースの両面で配信いたします。



【安全関係】

- 朝始業前の時間に、忘れ物を届けに行くと、警備がないまま教室に行けることがあり、不安に思う。忘れ物など校門で預けられたら良いと思う。

→ 児童登校時には、2カ所ある門または南北の下足室内で、児童を迎えるべく教員も分散して立っていますが、児童の登校とともに教室へ移動することがあります。また遅れて登校する児童を待つために施錠の時間帯を遅らせることもあります。特に施錠については時間を厳守して、確実に閉めるよう徹底してまいります。そして2カ所の門および下足室での迎えと調整して、できる限り無人の時間帯を減らすべく検討してまいります。

また、左の項目の中で大きく下がっている**個人情報**の適切な保護に関しては、ネット環境が進んでいることを再認識し、最大限注意を払い、適切な保護に努めてまいります。また、**読書の呼びかけ・読書の時間を設ける等の読書指導**については、子どもの想像力や豊かな心を育むため、**図書**の時間や休み時間等の本の読み聞かせや、**学校図書館**の本の紹介などを次年度も引き続き行うとともに、**保護者の皆様にも年齢に応じた本の紹介**を行い、家庭との協力を進めてまいります。

その他にも、いろいろとご意見いただいていることにつきましては、「笹小だより」でお伝えしたり、内容によっては**直接保護者にお話し**させていただいたりしながら改善を図り、よりよい学校づくりを進めます。今後ともお気づきのことがありましたら、担任や本校職員まで是非お伝えください。